

館山港(千葉県館山市) みなと振興計画概要図 「海の玄関口“渚の駅”整備による館山港のみなと振興」

計画の概要
 千葉県による「多目的観光棧橋」の整備と平行して、棧橋の基部にある海洋民族博物館を改修してターミナル機能や地域特産品の販売、観光情報の受発信機能を持った交流拠点施設の整備を行う。
 同時に交流拠点施設の周辺に交流広場、プロムナード、植栽、親水護岸及び駐車場等の整備を行ない、観光客に対する館山市の海の玄関口であると共に地域住民の憩いの場としても利用される“渚の駅”を創設し、館山港を中心とした周辺(南房総地域)観光ネットワークを形成する。

目標	多目的観光棧橋を利用する「定期旅客船の就航」や「クルーズ客船の就航」、「プレジャーボートの寄港」等による観光客の増加、及び地域住民による交流拠点利用者の増加によるみなとを通じた交流人口の拡大を通して地域経済の活性化を図る。	代表的な指標	観光入込客数 (人/年)	155万人 (H17年次)	215万人 (H24年次)
			館山港への印象 (%)	好印象24% (H17年次)	好印象80% (H24年次)

基幹事業
館山市の取り組み

提案事業